

文化遺産を活かした地域活性化事業

(26年度予算額 2,147百万円)
27年度予定額 2,147百万円

事業概要:目的

1. 地域の文化遺産次世代継承 ※平成27年度事業の募集は終了しました。

地方公共団体が策定する、文化遺産を活用した地域活性化を推進する特色ある総合的な取組に関する実施計画に盛り込まれた事業を支援

2. 歴史文化基本構想策定支援(新規)

地方公共団体が、地域の文化財を、指定、未指定にかかわらず幅広く把握し、その周辺環境を含めて、総合的に保存・活用するための基本的な構想として「歴史文化基本構想」を策定・改訂するための事業を支援

3. 世界文化遺産活性化(新規) ※平成27年度事業の募集は終了しました。

「世界文化遺産」に登録された地域に対して、情報発信・普及・保護活動の取組等について支援

取組内容

◆地域の文化遺産次世代継承

静岡県掛川市の三社祭礼囃子保存・継承事業で子供への実技・演技指導等を行うとともに、子供の練習成果発表を併せて実施



(三社祭礼囃子の発表の様子)

◆歴史文化基本構想策定支援

文化財の悉皆調査等の実施やその結果を踏まえて、関係部局や地域住民等と協力して「歴史文化基本構想」を策定するための有識者会議の開催、シンポジウムの開催等を実施



(関連文化財群の実地調査)

◆世界文化遺産活性化

世界文化遺産に登録された地域の活性化を図るため、情報発信・普及・保護活動等を支援



(富岡製糸場と絹産業遺産群)